

津波等の突発大災害からの避難の課題と対策に関する研究委員会  
第5回避難の課題の調査・分析部会（都市避難部会）議事録

文責：久保

日 時：2013年7月16日（火）10:00～12:00

場 所：工学院大学新宿キャンパス 6階 A0657

出席者(敬称略)：久保、後藤、「小山」、久田、真船、山下 「」は Google Hangouts での参加

配布資料：

- 5-1 第5回避難の課題の調査・分析(都市避難問題)・議事次第
- 5-2 第4回避難の課題の調査・分析(都市避難問題)・議事録(案)
- 5-3 津波等の突発大災害からの避難の課題と対策に関する研究委員会 第5回研究委員会 議事録(案)
- 5-4 「逃げる対策」から「逃げない対策へ」(久田部会長)
- 5-5 来るべき大地震とは何か(久田部会長)
- 5-6 首都防災フォーラム(久田部会長)

#### 議事

##### 1) 確認事項及び親委員会への報告について

- ・前回議事録案について、承認された。
- ・親委員会での議事録について、報告があった。
- ・後藤委員長から親委員会での議事内容について補足・連絡事項があった。

##### 2) 委員研究の紹介・報告 (各 20 分程度)

- ・久田部会長から資料 5-4, 5-5 の資料に基づき、研究活動の紹介があった。

##### 3) 都市避難部会における研究活動に関する議論

- ・研究活動について
  - 各委員から研究活動に関して現状の報告を行った。
- ・論文集特集号について
  - 編集に当たり、各部会から担当を1名程度出していただく。
  - 各部会から2編程度と一般からの投稿を予定している。
- ・講演会について
  - 震災対策技術展について実施することを検討していく。
  - 2014年3月10日に建築会館ホールを予約しており、そこでの講演会も可能。しかし、費用がかかるため参加者の募集と参加費を徴収する必要がある。
  - 東京(首都圏)で行うことから、都市の方々が関心を持ちやすい内容として、都市避難部会が中心的な話題を提供するようにする。

##### 4) 次回の会議

- ・次回の研究紹介について、今回行えなかった市古委員、大森委員、真船委員に確認をとり、可能であれば研究紹介を行ってもらおう。また、高田先生にも参加いただけるか確認する。
- ・次回研究会で、大原委員・山下委員より、北千住地域の避難シミュレーションの計画の紹介を行う。
- ・次回の日程は2013年9月2日夕方(17時半以降)、3日のいずれかで、次回研究紹介を行っていただく委員の方の予定を優先して調整を行う。

以上